

# 第 52 回中国地区老人福祉施設研修大会開催要綱

## 1 趣 旨

2025年には高齢化率が30%に達すると予測されている超高齢化社会の中で、福祉・介護サービスを担う老人福祉施設の使命と役割はますます重要となっています。

このような状況の中で、社会福祉法人改革をはじめ、一昨年4月の働き方改革関連法の施行や介護報酬改定、介護保険制度改正、消費税10%の引き上げなど様々な改革や改定が行われ、医療との連携もますます求められてきました。また、本年度4月からの介護報酬改定においては、0.7%のプラス改定となりましたが、自然災害の対応や昨年度から苦慮している新型コロナウイルス感染症対策、BCPを含む組織強化、科学的介護の実践及び資質向上と、LIFEの活用やICTの活用を含む事業効率化等、多岐にわたる改定が行われ、老人福祉施設を取り巻く経営環境は益々厳しい状況にあります。

そのため、これらの改革や改定に適切に対応し、人材の確保や人材育成を進め、地域貢献に努めると共に、生産性の向上や業務の効率化を図っていかなければならない大変な時代となっております。

介護現場においては、理論に基づいた科学的介護の実践がこれまで以上に求められ、介護の資質向上が報酬に反映されるなど、職員一人一人の活躍が施設の繁栄につながることであります。また、一昨年閣議決定された「認知症施策推進大綱」においては、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進するとの基本的考え方が示されている中、今大会においても認知症当事者から学び、目指すべき社会の一翼を担う施設に活かしていけるものと考えます。

全国老施協においても、長期目標や全国老施協ビジョン2035を発表し、今後の全国老施協の在り方を示すと共に、大きな組織改正や改革を実施しております。

そのような中、中国地区の福祉現場で働く役職員が一堂に会し、中央情勢を把握すると共に、介護現場での多様な課題や実践事例を含めた研究・開発を発表し合い、それぞれの資質向上につなげ、今後のより良い事業経営に繋がる学び場として、本研修会を開催します。

## 2 テ ー マ

「認知症とともに生きる社会づくりと外国人労働者の育成の今後を考える」

## 3 主 催

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 中国地区老人福祉施設協議会

## 4 企画運営

鳥取県老人福祉施設協議会

## 5 後 援 (予定)

鳥取県、鳥取市、社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

## 6 配信期間

令和3年9月1日(水)～9月30日(木)

## 7 開催方法

オンデマンド配信（録画配信）

※配信期間内はいつでも何度でも視聴することができます。

## 8 参 加 者

### （１）参加対象者

- ① 中国地区老人福祉施設協議会加入施設の職員（会員）
- ② 中国地区老人福祉施設協議会の会員外で各県・指定都市老人福祉施設協議会（連盟）のみに加入している施設等の職員（非会員）
- ③ その他特別に参加を希望する人で主催者が認める人（その他）

## 9 参 加 費

申込み１アドレスにつき

| 区 分        | 金 額          |
|------------|--------------|
| 参加対象者①の該当者 | 5, 0 0 0 円   |
| 参加対象者②の該当者 | 7, 0 0 0 円   |
| 参加対象者③の該当者 | 1 0, 0 0 0 円 |

## 10 内 容

### （１）挨拶

中国地区老人福祉施設協議会 会長 村尾 和広

### （２）表 彰

- ① 公益社団法人全国老人福祉施設協議会表彰要綱により感謝状贈呈
- ② 中国地区老人福祉施設協議会表彰内規により表彰状贈呈

### （３）基調報告及び国政報告

基調報告

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 平石 朗 氏

国政報告

公益社団法人全国老人福祉施設協議会  
常任理事・業務執行理事 そのだ 修光 氏

### （４）講 演

テーマ「認知症になっても大丈夫！そんな社会を創っていこうよ」

講 師：一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ

代表理事 藤田 和子 氏

鳥取市認知症地域支援推進員 金谷 佳寿子 氏

### （５）記念講演

テーマ「外国人材の受入れと人づくりのこれから」

講 師：学校法人鳥取学園 理事長

鳥取城北高等学校 校長 石浦 外喜義 氏

## (6) 分科会

### ① 区分

※分科会は、テーマは自由とし、施設種別で開催します。

※第1分科会（特別養護老人ホーム）は3分割します。

| 分科会                 |   | 発表<br>予定数 | 助言者                                  |
|---------------------|---|-----------|--------------------------------------|
| 第1分科会<br>(特養)       | A | 1 2       | 元 鳥取短期大学<br>准教授 井手添陽子 氏              |
|                     | B | 1 2       | 元 YMCA米子医療福祉専門学校<br>教 員 藤原紀子 氏       |
|                     | C | 1 2       | 一般社団法人鳥取県介護福祉士会<br>会 長 大塚一史 氏        |
| 第2分科会<br>(養護)       |   | 1 2       | 学校法人藤田学院 鳥取看護大学・鳥取短期大学<br>理事長 山田修平 氏 |
| 第3分科会<br>(軽費・ケアハウス) |   | 1 2       | 鳥取県社会福祉専門学校<br>教 員 花原伸子 氏            |
| 第4分科会<br>(在宅)       |   | 1 2       | 鳥取大学 地域学部地域学科<br>准教授 竹川俊夫 氏          |

### ② 発表方法（動画発表にて実施いたします）

ア 発表の応募については、各県・指定都市の老人福祉施設協議会（連盟）からの推薦によります。分科会の運営を考慮し、予め各県・指定都市の老人福祉施設協議会（連盟）ごとに発表数を調整します。

イ 発表は、別添「発表要領」に基づき行いますので、確認の上、抄録原稿及び発表動画用プレゼンテーション資料、発表動画を作成してください。

ウ 作成した上記資料は、名鉄観光サービス㈱の発表者データ受付サイト

<http://www.mwt-mice.com/events/chugoku210901-h>

エ 本分科会発表は、全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議）【令和4年1月13日（木）～1月14日（金）開催】への推薦事例選考を兼ねて開催します。

オ 選考にあたっては、別添「発表評価基準」に基づき、各分科会の助言者が採点を行います。発表時間は一人15分以内とし、オーバーした場合は減点となりますので、時間を厳守してください。

カ 発表者には、発表終了後、「発表認定書」を送付します。

※発表者は別紙「発表要領」「発表評価基準」を参照してください。

## 11 参加申込

(1) 参加希望者は名鉄観光サービス㈱のWEB登録システムを通じてお申込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/chugoku210901>

申込締切：令和3年8月6日（金）

※1申込1メールアドレスでの申込みをお願いいたします。

(2) WEBによる申込登録完了後、登録されたメールアドレスに参加登録完了と参加費振込のご案内を送信いたします。原則として、お申込日から1週間以内のお振込みをお願いいたします。従来どおりの請求書が必要な場合は名鉄観光サービス㈱にお申し

出ください。

- (3) 参加費納入後の取消しによる、参加費の返金はいたしませんので御了承ください。
- (4) 入金が確認された方にのみ、配信期間の1週間前～3日前までに大会動画視聴案内のメールが届きます。
- (5) お申込期限（8月6日（金））までの変更・取り消しは、専用サイトで御自身にて行ってください。締切日以降の変更・取り消しは、名鉄観光サービス(株) へ直接連絡をしてください。

## 12 個人情報の取扱い

大会参加申込にかかる個人情報は、本大会の運営管理の目的に限り使用させていただきます。

## 13 申込先・問合せ

### 【参加申込み等に関する問合せ】

名鉄観光サービス(株)MICE センター

第52回中国地区老人福祉施設研修大会（担当：北川、野口）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル LB 階

TEL (03) 3595-1121 FAX (03) 3595-1119

Email mice@mwt.co.jp

### 【研修内容についての問合せ】

(1) 各県・指定都市老人福祉施設協議会（連盟）事務局

(2) 鳥取県老人福祉施設協議会事務局（担当：桑村、太田）

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5 鳥取県立福祉人材研修センター  
（社福）鳥取県社会福祉協議会 福祉振興部内

TEL (0857) 59-6344 FAX (0857) 59-6341

Email roushikyo@tottori-wel.or.jp